

活 動 記 録 簿

議員名 岡 やよい

年 月 日	令和4年6月6日		
表 題	市政報告書 いきまち通信 VOL. 1		
相 手 方	市民		
配布部数等	15,000部印刷		
目的、内容、 結 果 等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見や要望を傾聴する。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年第1回定例会一般質問、令和4年度の主要事業など ・座談会や日々の活動報告他 		
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間
			金 額
			円
			円
			円
			円
			円
			円
	経費内容	金額	内 訳
	制作・印刷費	85,600円	内訳：印刷等 15,000枚
	配布料	101,530円	内訳：配布 13,000枚
	円	内訳：	
	円	内訳：	
	円	内訳：	
合 計	187,130円	使途項目（ ）	
備 考	※別途添付資料あり 領収書、請求書、市政報告書		



阪南市議会議員

岡やよい

人生100年時代

いくつになってもいきいきと活躍する
まちづくりへ

認知症は、歳を取っていくなかで、誰もが経験する一つのプロセスです。
認知症になっても住み慣れたまちで暮らし続けられるよう、これまでの実践を活かして、全力で取り組みます。



「いきいきつながる町づくり」活動始動



若者が中心となって、空き家を活かした、人びとが笑顔になれる手作りコミュニティカフェの活動がはじまります。

せんなん里海公園前
naya カフェ
5月8日(日)
箱作西地区
Let's Start!

市民一人ひとりが、いきいきつながる活動を、ひとつひとつ、ていねいに。

岡やよい 市政報告 座談会

出張市政報告座談会を行います。
お気軽にご連絡ください。
TEL : 080-6947-6784

コロナ禍での健康づくり対策!!

「住金ラジオ体操」の取組が J:COM で放送されました。
慣れ親しみのあるラジオ体操は、手軽に取り組みやすく、市内でも広がっています。



子どもが健やかに育つことを願い活動

NPO 団体が主催する講演会の参加や、医療・介護保険制度で補えない部分をサポートする専門職団体を関係機関や市民団体へつなぐ活動も行っています。



安全で美しい公園づくり

20年あまりボランティアで美化活動されている方々から要望を受け、アドプト・リバー・茶屋川親水公園へ、注意喚起看板を設置しました。



いきいき活動は、裏面へまだまだ続く。

いきいきまち通信

2022年
創刊号
VOL. 1



発行 岡やよい

【無所属】
1976年 阪南市生まれ
事務所：阪南市箱作 1178-32
電話：080-6947-6784
FAX：072-476-5983
メール：
ikiikimachi07@gmail.com

一年目の役職は…

議会広報編集委員会委員長
厚生文教常任委員会委員
予算常任委員会委員
子育て拠点整備特別委員会委員
阪南市都市計画審議会委員

岡やよい ホームページ



<https://www.okayayoi.net/>



【議会報告】

令和4年第1回定例会



岡やよい 議員

令和4年 第1回定例会 一般質問

① コロナ禍における情報発信

問 市民にいかに関係を伝えることが重要であると考えられるが、情報格差が生じないような取組について

答 本市のDX(デジタルトランスフォーメーション)推進において、情報格差の対策は重要と考えている。携帯電話事業者と連携しスマートフォンを使い方講座や公民館でのパソコン教室を開催するなど、情報格差の解消に向けた取組を行う。

問 社会参加が制限されているなかで、健康リスクの問題となっている「コロナフレイル」の把握や今後の対応について

答 高齢者の外出自粛による運動不足や人のつながりが減少したこと、筋力や認知機能の低下がみられ、健康二次被害として、コロナフレイルが急増している。コロナ対策として介護予防事業を実施しているが、さらなる強化を図るため関係機関と地域包括支援センター

や社会福祉協議会など、各関係機関と連携し「コロナフレイルゼロ運動」を展開していく。

② 地域の状況に応じた公共交通サービスのあり方

問 阪南市地域公共交通網形成計画の策定後の取組や進捗状況について

答 公共交通における持続性を高めるために、路線バスとコミュニティバスの重複運行区間において、朝夕の通勤時間帯は路線バスが運行し、日中の時間帯をコミュニティバスが運行する棲み分けを行い輸送効率の改善を図るとともに、利用者の少ないコースについては減便し、路線の見直しを予定している。

③ 医療や介護サービスの現状について

問 在宅サービスにおける関係機関との連携・協働体制について

答 専門職ごとの部会を設置しており、コロナ禍においては、訪問看護と訪問介護部会では、感染症や災害など、不測の事態に陥った場合、利用者の訪問優先度により、代替事業所に引き継ぐ手順書を作成し連携・協働体制を構築している。

問 ケアマネージャーが作成する、介護予防プランにかかる業務負担の効率化について

答 業務の効率化に向けて、事務の効率化や介護予防プラン作成に係る事務負担軽減をすすめるなど、業務改善にさらに取り組む。

水野謙二市長へ質問

問 医療や介護、保育の現場に注目が集まり、エッセンシャルワークという耳慣れない言葉も日常的に使われるようになった。今後、介護人材の確保は一段と厳しくなると想定されるが、本市における高齢者の社会参加や介護業界のイメージアップについてお聞きする。

答 介護業界の人材不足は非常に深刻であり、要支援や要介護1・2の方、認知症が増えたとき、地域の方が市独自の資格を取っていただき介護制度の維持、持続可能にすなわち、生き生きと自分らしく高齢者が地域で暮らせる方策に取り組む。

令和4年度の主要事業

事業名(予算計上額)	事業内容
子育て総合支援センターブロック塀改修事業 (13,856千円)	子育て総合支援センターのブロック塀の改修工事を行う。
阪南市地域防災計画改定事業 (5,511千円)	国の防災基本計画や大阪府の地域防災計画を踏まえつつ、災害関連の各種法令が改正されていることから計画の見直しを行い、防災対策を強化する。
鳥取東中学校トイレ改修等事業 (15,975千円)	老朽化・劣化が進む鳥取東中学校のトイレや給排水設備について、学校環境の改善を目的として、改修に向けた設計業務を実施する。
学校給食センター改修事業 (20,006千円)	学校給食共同調理場において、市内の児童・生徒の給食を集中的に調理・管理することは、給食内容の充実と食育の推進に効果的であるため、学校給食センターの改修を行う。

※定例会の全容はYouTubeで視聴できます。

令和4年度 一般会計当初予算

187億6,700万円が可決しました。

前年度予算と比較して6,200万円の減額となっています。主要因は、投資的事業費の減少のほか、定員管理計画の見直しや子育て拠点再構築による人件費の減少です。一方で私立認定子ども園に係る扶助費の増加や後期高齢者医療特別会計繰出金の増加など、社会保障関連経費の増加も課題となっています。

市民の方々からコミュニティバスの相談を受け、座談会と勉強会を開催しました。



※自然田地区の勉強会の様子

市内5か所で開催された市民説明会に参加しましたが、周知不足や参加人数に偏りがあり、市民にとって必要不可欠な公共交通については、継続した

市民との意見交換や勉強会が必要であると提案しました。

→その後、市民の要望を受けて、担当課と市民、市民団体と勉強会や意見交換をおこないパブリックコメントを提出しています。高齢に伴い、免許証の返納を考えている方など、このままでは厳しい生活条件に置かれる意見も多かったです。

地域の交通については、公共交通の利便性を図るためにも、皆さまの意見を聞き、地域内交通の取組をすすめます。

介護事業者と協働して取り組む防災訓練へ参加し、私たちの地域は自分たちで守ることの大切さを学びました。



※箱作東地区の防災訓練の様子

最後までお読みいただきありがとうございました。

岡やよい後援会もよろしくお願いたします。住んで良かったなと思うまちづくりを、一緒にすすめていきましょう。

活 動 記 録 簿

議員名 岡 やよい

年 月 日	令和5年1月16日			
表 題	市政報告書 いきまち通信 VOL. 2			
相 手 方	市民			
配布部数等	15,000部印刷			
目的、内容、結果等	<p>市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見や要望を傾聴する。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年第2回から第4回定例会一般質問 ・ 国土交通省、国土交通省近畿地方整備局への第二阪和国道複線化の要望 ・ 説明会や日々の活動報告他 			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	制作・印刷費	55,600円	内訳：印刷費等 15,000枚	
	配布料	74,250円	内訳：配布 13,500枚	
	円	内訳：		
	円	内訳：		
	円	内訳：		
合 計	129,850円	使途項目（ ）		
備 考	※別途添付資料あり 領収書、請求書、市政報告書			



阪南市議会議員

岡やよい

皆さま、こんにちは。

十月から二年目を迎えました。今年度の役員選出では重大な責任を賜り、私にとっては学びの深い一年になります。

「地域のみなさんから学んで実践すること、自身のビジョンや信念に沿って、今後さらさらにはっきりと努めて参ります。」



いきまち通信

2022年

vol. 2

「いきいきつながる町づくり」活動

市民一人ひとりが、いきいきつながる活動を、ひとつひとつ、ていねいに。



夏休み書道ワークショップ



せんなん里海公園前

naya カフェ

箱作西地区

至 加茂神社

知

至 せんなん里海公園

至 ガレージ

naya カフェ

若手を中心となって人びとが笑顔になれるコミュニティ活動（夏休み書道等々それぞれが得意なワークショップを開催）を行なっています。

二国道路高架下クリーン活動

東鳥取校区福祉委員会、双葉会、さつき台、桑畑、自然田自治会の賛同者が協力。草刈りと整備は、大阪国道事務所と対応させていただきます。



おにぎり会

ひとりの高齢者の生きがいを地域で支えたことで始まった活動から世代間交流へ。お米は高齢者施設へ寄贈しています。（田植え、稲刈り、カフェなど）



発行 岡やよい

【無所属】

1976年 阪南市生まれ

事務所：阪南市箱作 1178-32

電話：080-6947-6784

FAX：072-476-5983

メール：

ikiikimachi07@gmail.com

2年目の役職は…

総務事業常任委員会副委員長
子育て拠点整備特別委員会委員
泉州南消防組合議会議員
都市計画審議会委員

市政報告座談会

岡やよいが皆さまのご要望に応じて、市政報告座談会を行いますのでお気軽にお電話下さい。

TEL：080-6947-6784

写真の撮り方講座

子育て中のママが企画してくれました。子供の成長を丁寧に残したいとの思いで日々撮影しています。

市役所に2人ほスペースができました。

阪南市のテレワークスペース「サラステ」サラダステーションで、府内に向けてオンライン研修会を企画開催しました。ネット環境は良好です、ぜひ気分転換にいかがですか？



岡やよい
ホームページ



https://www.okayayoi.net/



【議会報告】



市政報告

役選により正・副議長、常任委員会等が決定！

10月18日、令和4年第1回臨時会が開催されました。私の一期目、一年目の役割は、総務事業常任委員会副委員長、子育て拠点整備特別委員会委員、泉州南消防組合議会議員、都市計画審議会委員に選任されました。

定例会一般質問

第2回6月に定例会では、コロナフレイルの取組と公共交通と地域内交通に関して約3カ月経過した進捗状況を伺い、長引くマスク着用習慣による子どもの時期のフレイルの問題を解決するため、口腔機能発達に効果がある「あいうべ体操」

を学校で導入するよう提案しました。

第3回9月の定例会では、地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進に向けた取り組みについて、認知症施策の普及・啓発に関する改善点を言及しました。

介護人材の不足は深刻な問題でもありサービスの整備が必要となることが予測されるため働く世代の介護者も増えている現状を踏まえ、医療的ケアが可能な実用性の高い複合型サービスの設置を提案しました。

第4回12月の定例会では、(仮称)阪南市西部丘陵地区産業集積用地造成事業にかかる市の受け止めや今後のスケジュール、市民が疑問に思う事項を質問しました。現在、産業誘致を行う民間開発の造成着手に向け、環境アセスメントの実施について手続きをすすめています。

民間事業者から環境影響評価方法書が8月31日大阪府に提出され、その方法書の縦覧が1ヶ月行われたのち、10月31日を期限として住民から大阪府知事に対して333件の意見書が提出されました。府の縦覧手続きや市の窓口を通して寄せ

られた住民意見、庁内関係各課、地盤工学や生態系など専門的知見を有する5人の学識経験者の見解を踏まえ阪南市長から大阪府知事へ意見書を提出されます。

自然と産業の調和のとれた開発になれば、全国的にも類を見ない事業になるのではと期待しつつ、いかに市民に信頼関係を築くことがもつとも重要だと思えます。不安に思っている方々が多くおられる現状、早急に対応していただかないと不安から不信感を生むことになりかねません。

誤った情報が広まりつつあるため、市長自ら市民の声を直接聞き、考えや方向性を説明して安心してもらえる場を設けていただきたいと強く要望しました。

※事業者が本事業の工事にかかるには、都市計画法、森林法、大阪府自然環境保全条例などの許認可手続きが必要であり、工事が始まるのは3年後、造成完了までにはさらに10年の工期が計画されています。

※定例会の全容はYouTubeで視聴できます。

第二阪和国道複線化の要望

国土交通省、近畿地方整備局、大阪府へ大阪と和歌山を結ぶ広域幹線道路は、地域の社会、経済活動の発展、観光施策の推進のために不可欠な道路であり、事故及び災害が発生した際は、救助活動にも支障をきたしております。第二阪和国道の4車線開通の実現に向け道路整備促進に対する熱い気持ちと要望書を提出しました。

令和3年度決算を全会一致で認定

翌年度に繰り越すべき財源を除く実質収支は、4億1953万円の黒字となりました。また、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は94.2%となり、前年度より1.4ポイント良化しておりますが、依然として税収基盤が脆弱であるため、地方交付税に依存せざるを得ない厳しい財政状況が続いております。

阪南市西部丘陵地産業集積用地造成事業の説明会

住民からの相談を受け、茶屋川に近い住金団地自治会が主導となり事業者を呼んで10月16日に説明会を開催しました。過去の事例を通じて豪雨時の浸水対策や盛り土に使用する土砂の品質管理など造成地安全対策に関する質疑を交わされました。これから始まる環境アセスメントの進捗をみながら、引き続き住民との意見交換や勉強会を開催いたします。



西部丘陵地区の住民説明会



第二阪和国道複線化の要望 国土交通省



国土交通省近畿地方整備局

最後までお読みいただきありがとうございました。岡やよい後援会もよろしくお願いたします。住んで良かったと思うまちづくりを、一緒にすすめていきましょう。